

各地の話題 七ヶ浜町



2021年3月19日号掲載

七ヶ浜の朝市『七の市』地域に愛され17周年



毎月最終日曜日に開催される「七の市」が1月31日、花刈浜多目的広場で開催された。七ヶ浜の新鮮な魚介類をはじめ、旬の野菜、手作り味噌、梅干し、漬物など、さまざまな地場産品が並ぶ朝市。

1月は、わかめ釣り、生わかめ販売、焼き芋、豆のプレゼント、ビンゴゲームなど子供も大人も楽しめる朝市だった。

2月はメカブ、3月はシラウオ、5月はアサリ、シャコエビなど季節ごとの七ヶ浜グルメが味わえる。月替わりの地元食材を使った鍋料理も人気で、たくさんの人でにぎわっている。

17年間毎回出店している七ヶ浜野菜倶楽部のみなさんは、「『七の市』で新鮮で安全・安心な野菜を販売することにより、消費者とのふれあい・交流を通じて、地元野菜のおいしさ、地場産農産物の魅力を発信することができる」と語ってくれた。



イベント会場である広場には、2016年にオープンした七ヶ浜うみの駅・松島湾海鮮市場「七のや」が併設されており、地元農家の野菜や宮城のウマイものを展示販売している。是非「七の市」と一緒にお立ち

【記事提供：七ヶ浜町農業委員会】